

久慈川だより

久慈川緊急治水対策プロジェクトに盛り込まれた河川対策の進捗やソフト対策の検討状況をお知らせします

令和2年11月
第5号

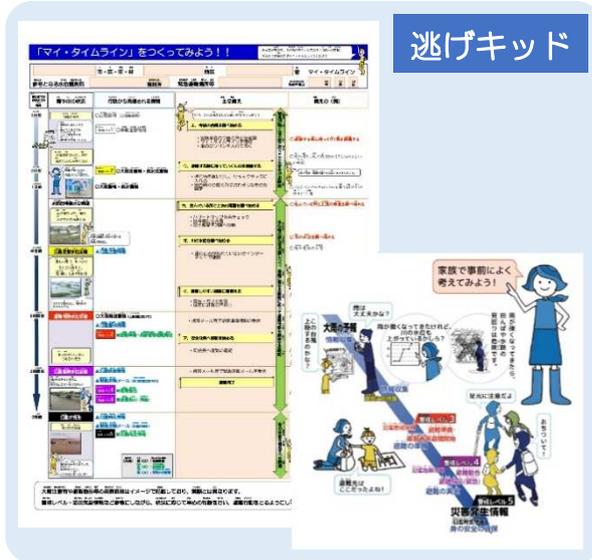


ともに築こうまち・みらい

編集・発行
国土交通省 常陸河川国道事務所
国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所

常陸太田市で「マイ・タイムライン」の講習会を開催しました

○「逃げ遅れゼロ」に向けた避難時のチェックリストとして活用する「マイ・タイムライン」の作成講習会を10月9日に常陸太田市と共同で開催しました。講習会には、市内の自主防災組織の代表者52名が参加され、マイ・タイムライン作りを体験しました。今後、地域へ広まることが期待されます。



ワークショップ

11月から築堤護岸工事に本格着手（常陸大宮市家和楽地区、大子町北田気地区）

○現在、準備工（工事用道路、伐採等）を行っている常陸大宮市家和楽地区、大子町北田気地区において、11月から築堤護岸工事に本格着手します。工事内容は用地が確保出来ている箇所の現況堤防の嵩上げ、拡幅、護岸等を行います。工事期間中はご不便をお掛けしますが、安全に十分配慮して施工致しますので、ご理解、ご協力をお願いします。

常陸大宮市家和楽地区



大子町北田気地区

久慈川流域の自然災害伝承碑4基が公開されました

○自然災害伝承碑とは、過去に起きた災害等の情報を伝える石碑やモニュメントのことで、国土地理院では地図記号を制定し、インターネットで地図と石碑の内容を公開しています。
○大子町の「可恐（おそるべし）」の碑は、明治23年の大洪水を伝えるもので、今年の台風でも石碑周辺が浸水するなど、繰り返される自然災害の恐さを伝えています。
○公開により、防災意識の向上や防災教育への活用が期待されます。



①明治23年洪水被害記念碑



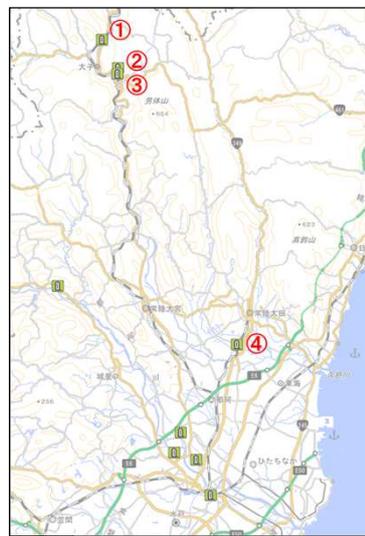
②可恐（おそるべし）
（大子町北田気）



③可恐（おそるべし）
（袋田）



④久慈川改修記念碑



久慈川流域の4基

測量と設計を進めています

久慈川の堤防等を整備するための測量・設計を進めています。

作業の着手前には、区長への説明と回覧による周知を行っています。

地域のみなさまのご協力をお願いします。



区長説明



測量作業

設計内容の説明について（今後の予定）

1 プロジェクトの説明

現場調査のために地域の皆様へプロジェクトの説明を行います。現場調査の協力をお願いします。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、区長への説明と回覧による周知としています。

2 測量・地質調査

堤防などの設計に必要な資料の収集・測量・調査を行います。

3 堤防などの設計

収集した資料や測量図面を元に堤防などの設計を行います。

現在の進捗状況

4 設計内容の説明

地域の皆様へ堤防などの設計内容や用地取得に関する説明を行います。

令和3年2月～3月に順次開始する予定です。開催方法については、新型コロナウイルス感染状況等を考慮したうえで、地区ごとにお知らせします。

5 用地幅杭設置

設計に基づき堤防などの工事に必要な用地の範囲を示す杭を打設します。

6 用地・物件の調査

堤防などに必要な用地、建物などの調査を行い、所有者立ち合いのもと、用地境界等の確認を行います。

7 補償の説明・契約

用地・物件調査結果をもとに所有者の皆様へ補償内容の説明を行い、契約締結後、補償金の支払いを行います。

8 工事

設計に基づき堤防などの工事を行います。

用地が確保出来ている箇所では、地域の方々にお知らせを行い、工事に着手しています。

9 完成

皆様の協力によって堤防などができあがります。

大子まちなかビジョン推進協議会が開かれました

令和元年東日本台風により町役場や中心市街地が浸水被害を受けた大子町では、久慈川緊急治水対策プロジェクトと併せて、住民がより安全で安心して暮らせるよう、新しいまちづくり計画“大子まちなかビジョン”の策定を目指して、10月19日に第1回協議会を開催しました。今後、計画をまとめ、道の駅だいがの機能強化や役場跡地の利活用など取組みを推進していきます。



プロジェクトに関するお問い合わせはこちらです

久慈川緊急治水対策河川事務所

検索



国土交通省 関東地方整備局
久慈川緊急治水対策河川事務所
TEL:0294-72-1151



〒313-0015
茨城県常陸太田市
木崎一町700-1



国土交通省 関東地方整備局
常陸河川国道事務所 調査第一課
TEL:029-240-4069



〒310-0851
茨城県水戸市
千波町1962-2